

『SAKUJI作戦』について

国際ロータリー第2660地区 ガバナー
高島 凱夫



皆様方には、折りにふれお話しを致して参りましたが、国際ロータリー理事会は2015年6月末までに、現在約121万人の会員数を130万人にする決議を致し、本年を初年度として純増3%を掲げました。田中作次RI会長は、日本の責任として1万人を達成したいと要望をされています。

日本のロータリアンとして、この計画実現に向けての活動をすることにより会長を支えたいとの気運が、各地区で持ち上がっております。

当地区も「プロジェクト3900」と銘打って、各クラブの皆様は、既に日々目標に向けて、最後のご努力を頂いているものと拝察いたします。しかし、現状は2012年7月初めに3616名の会員が、2013年2月末においては、3666名に増えただけです。新入会数が176名、退会数が129名、純増47名という極めて厳しい数字です。目標3900名にはほど遠い現状です。このような現状は多かれ少なかれ全国34地区で見受けられます。

2012年9月に開催された「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」において、松宮 剛RI理事、RI会員増強・維持委員会、第1、第2、第3ロータリー・コーディネーターの皆様方は、田中RI会長を支援する方策を発表されました。『SAKUJI作戦』です。その時、このセミナーに出席した本年度地区会員増強委員長を中心とした地区指導者の皆さんの反応は、実施すべしという意見が大半を占めたようです。

この作戦は会員増強を達成するためのサクセス・ジャパンから『SAKUJI作戦』と命名しましたが、田中作次会長の名前をもじっております。命名につきましては、田中作次RI会長の了解を得られたようですが、その際に、作戦を実現するように強い要望を出されたようです。それに加え「特に、ロータリーに入会し本当に良かったと思う人に、是非あの人にも入会して欲しいと伝わるような気持ちで、紹介状を書いて欲しい、決して強要してはならないと。日本には入会を待っている人がまだまだ沢山いるはず」と力強く語られたとのことでした。

簡単に申せば、RI第2660地区以外にお住まいの皆様方のお知り合いで「ロータリアンにふさわしい人」がいらしたら、お知り合いのお住まいの地区に紹介をする、というシステムです。このことが、いずれRI第2660地区に他地区から「発掘されていないロータリアンにふさわしい人」の紹介につながるものと確信いたします。直接自分のクラブ会員とはなりません、まず他人のために、やがて自分のクラブにも帰ってくるという、ロータリーの精神に基づき、大きな課題達成のため発想を変え全日本で達成しようとするものです。

3月末の当地区の登録状況は、登録クラブ60クラブ、他地区への紹介者数2名という状況です。『SAKUJI作戦』は次年度も継続されていきますので、更に多くのクラブ、多くの被紹介者のご登録をお願い申し上げます。